

「ふるさとのために」

私は、普段何気なく過ごしていて、菊鹿町の良さをあまり考えたことはありませんでした。でも、木村先生のお話を聞いて、自分の育ったふるさとに感謝して恩返ししなくてはいけないと思いました。

木村先生は、どんなに辛くても逃げないと言われました。私は部活動できつい練習があると手を抜いたり、弱音を吐いたりします。いつも後ろ向きになっているから、試合でも良い結果が出ないのかなと思いました。

私はときどき、こんな田舎はいやだと思うことがありました。でも、菊鹿なりの良さが沢山あるんだと思いました。今自分にできることは、地域の行事に沢山参加することだと思うので、積極的に参加していきたいです。

(2年 女子)